

科目	キャリアサポートⅡ 一般教養	担当	高橋 豊	履修学年	3年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	1単位

**【授業目標・到達目標】**

卒業後、充実した人生を送るためには、「働くということ」を理解し、世の中と自分自身の今後の人生について考えることが必要となります。就業意識を醸成するとともに、実際に行動に移すきっかけを作ることを目的とし、「働くこと」に対する意識を高め、自分自身の将来設計について考えることにより、将来の目標に向けて自ら行動を起こすことを目標としています。

**【履修注意】**

授業を受講する時は、積極的に参加し、ワークなど真剣に取り組んでください。  
また、事前学習として、前回の復習及び新聞を読むことを習慣化して情報収集をしてください。

**【評価方法】**

期末試験(50%)、出欠状況(30%)、レポート(20%)を総合的に判定します。

**【試験について】**

期末に筆記試験を実施します。  
再試験対象者の条件：定期試験の合計点が、60点未満の者

**【予習・復習】**

学修時間は1単位45分が文部科学省指針です。1単位科目は90分の講義に対して45分、2単位科目は90分の講義に対して90分の自宅学習(予習、復習)が必要です。

**【教科書】**

購入教科書なし

**【参考書】**

授業時に指示

**【その他の注意事項】**

**【授業計画・内容】**

回数	項目	内容
1	オリエンテーション	授業の趣旨説明、就職活動について、職業適性検査
2	企業から期待されている(求められている)能力・スキル	働くための能力・スキル、社会人基礎力
3	働くということ、現在の雇用情勢と将来の展望	働く意味、労働市場、雇用形態、労働・就職環境
4	キャリアの理論	軸、ホランド、ホール、キャリア形成
5	インターンシップについて	(合同)インターンシップ概要、インターンシップ対策
6	自分を知る①	自己分析の重要性、自分自身の振り返り・自分史
7	自分を知る②	効果的な自己PR、PREP法、自己PRの作成
8	業界・企業・職種を知る	業界のつながり、企業・職種研究のやり方・見つけ方、職業適性検査の結果
9	労働法・ワークルール	労働法に関する知識、働く時のルール、労働問題
10	一般常識試験	(合同)筆記試験・SPI対策として
11	キャリアデザイン①	将来を考える必要性、将来設計図
12	キャリアデザイン②	卒業生による講演、キャリアプラン
13	インターンシップの取り組み方	企業人事による講演
14	社会人に必要なビジネスマナー	ビジネスマナー、ビジネス文書、ビジネスメール
15	エントリーシート・面接対策	インターンシップにおけるエントリーシート・面接のポイント、メラビアン法の法則
16	期末試験	15コマの復習・確認・総まとめ